

「感情と理性のバランスを大切に」

教頭 副島俊彦

11月は、新人戦や総文祭、文化祭などの行事や大学入試の特別選抜などが行われ、緊張しながらも目標に向かって精力的に活動する皆さんの様子を見ることができました。その中で、どの活動でも計画的に活動することに加えて咄嗟（とっさ）の判断力と行動力が求められることを改めて感じました。

先日、ニュース番組で大学1年生が、

「自分で考えることで、やりたいことにたどりつけると思う」

と語っていました。AIに答えを求めればそれなりの回答をしてくれる時代だからこそ、「自分にどのような力をつけたいか」を意識して行動することが判断力や行動力を身につけるには大切です。1・2年生も今から意識して取り組んでいきましょう。

文理探究科1年の研修旅行の引率中に大学時代を振り返る機会があり、当時の学長・江崎玲於奈博士が述べられた

「ハートとマインドを大切に」

という言葉思い出しました。日本語の「心」は *Heart*（愛）と *Mind*（知）の両方を含み、情熱と理性のバランスこそ創造力の核心であると語られていました。

また、当時の大学の研究室では、モノの考え方には「広がり」と「深さ」の両方が必要なことを教わりました。Generalist（幅広い視野を持つ人）と Specialist（専門的知識を持つ人）の両方の視点が大切で、全体を見渡して方向性を示す力と、深い知識で具体的な解決策を導く力が協力し合うことで、大きな成果が生まれるという意味です。私の経験を振り返ってもこれらの考えは大切だと感じます。

学生時代は共通の体験をすることが多いですが、互いに話し合うと感じ方や受け止め方が人によって異なることに気づきます。多様な考えに触れ、違いを受け入れることが、情熱と理性のバランスや考え方の広がりや深さにつながると思います。

研修旅行で訪れた NIMS（物質・材料研究機構）の廊下には

The fruits of your research are proportional to the number of your conversations with others.

と掲示されていました。会話を通じて考えを豊かにすることは人生においても大切だと感じます。皆さんも体験や出会いを大切に、仲間との会話を通じて学びを広げ、深めていってください。

Decide Act Grow!

1 学年 朝野 美夏

20℃を下回る日が多くなり、体調を崩しやすい時期になりました。健康であることこそ、勉強にも部活動にも前向きに取り組む力の源となります。規則正しい生活リズムを保ち、手洗い・うがい・適度な休養を心がけましょう。遅刻や欠席となる際は、必ず保護者の方から Classi でご連絡いただきますようお願いいたします。

さて、11月に実施した進研模試の成績表は12月に配布予定です。結果は Classi でも閲覧できますので、ご家庭でもご覧ください。自分の得意分野や課題を洗い出すことが模試の目的の1つです。順位ではなく、分野成績に焦点を当て、今後の学習につなげてほしいと思います。

2年生になるにあたって、12月18日(木)と3月5日(木)に進路学習を実施します。第1回目は適性診断を通して自己理解を深めたり、分析結果を元に学校研究を行ったりする予定です。学校研究の中で大学の資料を請求しますが、一部の大学は送料がかかる場合があります。その際は保護者の同意のもと請求する形を取りますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。第2回目は、請求した資料をもとに、志望理由書の作成について取り組む予定です。進路学習をきっかけに、ぜひご家庭でも親子で進路について話し合う時間を設けてください。進路について、また学校生活についてお困りごとがあれば、遠慮なくご相談ください。

～校訓を体現せよ～北陽台の後輩へ～

2 学年担当 S

母校に赴任してはやくも8ヶ月が経ち、令和7年も終わろうとしています。これまで教員となって外側から母校を見してきました。模擬試験の結果や進路実績、部活動の大会結果など、「勤務校を応援する気持ち」と「母校を陰ながら応援する気持ち」が入り交じっていました。自分が高校生の頃は嫌いな学校だったので複雑な気持ちでいたのですが、いざ赴任してみると先ほどの二つの気持ちがマッチして、素直に長崎北陽台高校を応援できることに心地よさを感じています。

先日、新人戦をほぼ終えた表彰伝達式がありました。その量の多さに圧倒されました。体育部のラグビー部や登山部、弓道部の優勝に加えて、文化部の生物部や数理科学部、放送部の優秀賞など、多岐にわたる活躍が見られました。学校行事も活発で、文化祭や体育大会、あらゆることに一生懸命な北陽台生の姿には頼もしさと誇りを感じています。

しかし、頑張っている生徒が多い反面、残念な生徒も少し目立ちます。だからこそ皆さんにはもっと求めたいことがあります。それは「当たり前」に校訓を体現してほしいということです。皆さんは校訓をきちんと覚えていますか？長崎北陽台の校訓は「二綱三領」です。「二綱」は「自学・創造」、「三領」は「やさしく・きびしく・たくましく」です。私が高校生の頃は自学・創造なんてできませんでした。無理矢理のカリキュラムで詰め込み詰め込み詰め込み……まあ、そのおかげで大学に合格できたとは思っていますが……今の高校は生徒の自主性を尊重して時間をたっぷり返しています。それこそ自分で考えて学び、クリエイティブに創り出すことができる生活です。しかしながら学校生活のトラブルも多く、「自分にやさしく（甘く）、他人にきびしく（自分のことは棚上げで）、たくましくない」生徒も多いのではないのでしょうか？それでこの混迷の時代を自分の力で生き抜いていけるのでしょうか？挨拶も掃除も出席も部活動も友人との関わりも、そして学習も、もっと高いレベルでやれるのではないのでしょうか？

「自（ら）学（び）、（時代を）創造（する）」人材として、「（他人に）やさしく・（自分に）きびしく・たくましく（生きる）」私はそれこそが長崎北陽台生の目指すべき姿だと思いますし、それができるポテンシャルを秘めていると思っています。50周年ももうすぐです。今一度、校訓を体現するという原点に回帰して、長崎北陽台高校をもっと魅力ある母校にするために、一緒に頑張りましょう。

「心と体を整えて、最後のステージへ」

3 学年より

11月に入り、受験本番が近づいてきました。教室や自学室では、朝早くから放課後遅くまで黙々と机に向かい、参考書やノートと真剣に向き合う3年生の姿が多く見られます。休み時間には問題を解く姿や、友人と解答を確認し合う姿、先生方に質問する姿も見られ、進路実現に向けた強い思いが伝わってきます。

また、推薦入試に向けた面接指導や小論文指導も本格化しています。生徒たちは先生方とじっくりと対話を重ねながら、自己PRや志望理由を自分の言葉でしっかり伝えられるよう努力しています。小論文では、社会問題や専門分野について深く考え、自分の意見を論理的にまとめる力を養っています。

模試や演習の結果に心が揺れることもあるでしょう。ですが、不安や喜びを感じるのは頑張っている証です。心と体のバランスを大切に、45回生みんなで挑戦を続けていきましょう。



模擬試験



朝の自学室



教え合いの様子

総務企画部

文理探究科「国際探究」人文社会学講義

11月6日(木)午後、長崎大学多文化社会学部より田村康貴先生をお招きし、文理探究科1、2年生の国際探究を対象に人文社会学講義を行いました。

『「正しく怖がる」ということの正しなさについて』というテーマで、

1. 正しさの根拠を問う
2. 怖がるとはどういうことか
3. 「正しく怖がる」ことの正しなさ

という流れに沿ってお話いただきました。

新型コロナウイルスやクマ出現を例に、「恐怖」と「不安」は異なるものであるにも関わらず混同されることが多く、それが問題を引き起こすことにつながるということを学びました。「～すべき」「しちゃダメ」という判断や命令・義務・禁止の根拠を問い直す「倫理学」の世界に引き込まれた1時間でした。



文理探究科「理数探究」自然科学講義

11月6日(木)午後、長崎大学大学院工学研究科 田中俊幸教授を講師としてお招きし、文理探究科1、2年生の理数探究の生徒を対象に自然科学講義を行いました。

「安心安全な社会を目指した電波の応用」と題し、電磁波発生のおくみの解説や電磁波の透過係数の違いによる媒質の判定、レーダーに应用される強い電波を出力するしくみ、自動運転に利用されるセンシングなどを学びました。X線を使わない診療への利用はとても興味深い内容で、さらに興味・関心が高まる一日となりました。



総合的な探究の時間(国際探究)・理数探究「中間発表会」

11月6日(木)午後、2年文理探究科「国際探究」7班、「理数探究」14班が中間発表会を行いました。
班毎に5～6分程度のポスター形式で発表し、質疑応答、大学の先生方から指導助言をいただきました。
3月に行われる本発表に向けて更なる研究の深化を図ります。



国際探究



国際探究



理数探究
「数学」



理数探究
「物理」



理数探究
「化学」



理数探究
「生物」

1年文理探究科研修旅行

11/11(火)～13(木)にかけて、1年文理探究科が「本物との出会い」をテーマに東京・つくば方面へ研修旅行を行いました。

【1日目】

長崎空港発の飛行機に乗って出発し、羽田空港に到着後、「東京グローバルゲートウェイ」で研修を行いました。
夕食後は、「高エネルギー加速器研究機構(KEK)」の宇佐美先生にお越しいただき、講演をしていただきました。



【2日目】

午前は、筑波大学で化学・生物学・心理学・国際の4班に分かれて講義を受講後、「宇宙航空研究開発機構(JAXA)」を見学しました。午後は、「国際協力機構(JICA)」、「国土地理院」、「国立研究開発法人物質・材料研究機構(NIMS)」、「国立環境研究所」、「農研機構」に分かれて、研究所訪問を行いました。



【3日目】

午前は、上野公園（国立科学博物館・東京国立博物館）とポルトガル大使館に分かれて、研修を行いました。その後、羽田空港から長崎へ帰ってきました。

最先端の研究に関する講義や見学、異なる言語や文化に触れることで、多くの「本物」と出会うことができました。生徒たちにとって、将来の夢を育む有意義な研修となりました。



文理探究科3年「特別講義」

11月13日（木）午後、長崎県立大学国際社会学部国際社会学科 釘島正智特任教授を講師としてお招きし、文理探究科3年生の生徒を対象に特別講義を行いました。

「みなさんがいま学んでいる英語は～洋楽をネタにして～」と題し、大学入学後も学びの中で活きる英語力について講演していただきました。

洋楽の歌詞を、今まで培ってきた単語力や構文把握力を駆使しながら鑑賞しました。単なる和訳ではなく、英語のリズムを味わいながら、自分たちなりにあれこれ解釈を巡らす時間はとても楽しく、あっという間の1時間でした。



12月の主な行事予定

- 1 日（月） 難関講座（1・2年） 企業訪問（1 年普通科）
- 6 日（土） GTEC（希望者） 土曜講座（3 年）
- 8 日（月） 難関講座（1・2年）
- 11 日（木） 健脚くらべ予備日 佐賀県立致遠館高校との交流学习（2 年文理探究科国際探究）
- 12 日（金） 健脚くらべ・PTA 炊き出し
- 13 日（土） 土曜講座（3 年）
- 15 日（月） 難関講座（1・2年）
- 17 日（水） 3 年三者面談（～23日）
- 20 日（土） 県下一斉実力（1・2年） 校外マーク模試（3 年）
- 21 日（日） 校外マーク模試（3 年）
- 22 日（月） 難関講座（1・2年）
- 24 日（水） 大掃除・終業式・表彰伝達式
- 25 日（木） 冬季学習会（1・2年） プレテスト（3 年）
冬季研修（1 年文理探究科）
- 26 日（金） 冬季学習会（1・2年） プレテスト（3 年）





1組 VS内藤組
1組らしい元気あふれる
アクティブなミッション
がたくさんあって皆さん
が楽しんでいる姿が見れ
て私たちもうれしかった
です！全力で楽しめまし
た！

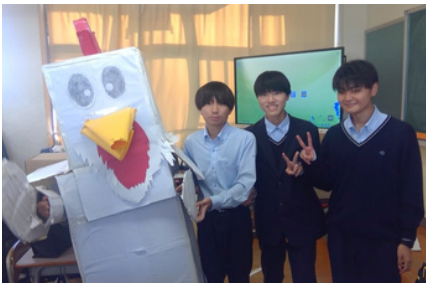
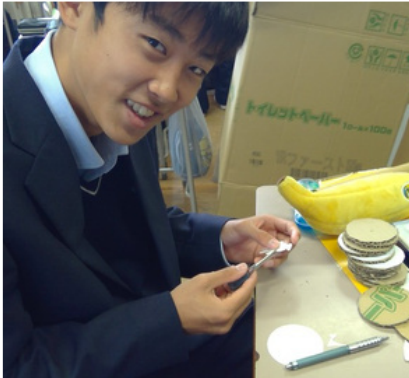
文化祭

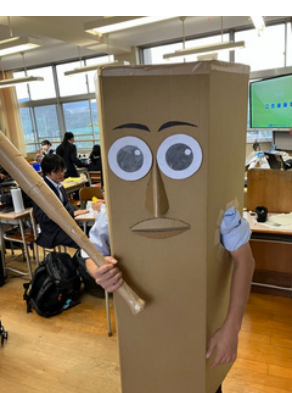
熱血界限

～楽しいだけじゃだめですか？～

初めての文化祭、1年生は全クラス展示
部門にエントリーしました。

準備期間も和気あいあいと取り組み、思
い出に残る行事となったようです。





2組

アメリカンカジノ

Welcome to America
アメリカの雰囲気
を味わえるカジノやフ
ォトスポットがあり
ます。世界一かわい
い女子がお出迎えし
てみんなに楽しんで
もらいました。



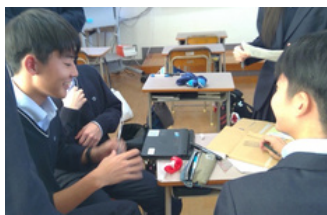
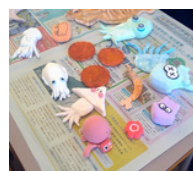
3組 ときめきPhoto Genic
3組はMBTI診断別に16個のフ
ォトフレームを作り、たく
さんの人に自分に合った写
真を撮ってもらえました！
みんなで共同作業に取り
組み、当日に向けて楽し
く準備することができ
ました！

5組 知恵の迷宮
5組はクイズとフォトスポット制作をしました！
みんなで協力しながら、
笑顔の絶えない準備期間
でした。
トイレと祠と骸骨とクイズ
全部頑張りました！！



4組 ハチャメチャ迷路
4組は迷路を進んでいく
とフォトスポットにたどり
着き、たくさんのかわい
い写真を撮ってもらえ
ました！準備は間に合わ
ないぐらい大変でしたが
みんなの絆がより深まり
ました！！





7組
謎解き脱出ゲームを
しました。装飾にこ
だわったので、こん
なに怖〜い雰囲気は1
年7組でしか味わえま
せん！1年7組らしさ
を出して全員で頑張
ります。



6組 イカノコリタイだけなのに
映画イカゲームのコンセプトを
取り込んだ新感覚脱出ゲームを
します！5つの部屋を突破して
外に出られるか??大人から子供
まで楽しんでもらいました。

